

# ひなたぼっこ通信

2017年  
10月号

## 放課後等デイひなたぼっこ 開所!!

9月開所の予定でしたが、工事等の関係で開所が遅れていた、放課後等デイ「ひなたぼっこ」が10月に開所します。障害をもった子ども達の、放課後や土曜日の「居場所」として、子ども達が「行ってよかった。」と思い、保護者の方が「行かせてよかった。」と思える「ひなたぼっこ」を目指します。

利用開始は10月16日の予定です。それに先立って14日(土)に、ささやかですが開所式を行います。

8月から「絵本」「教材」「おもちゃ」その他文具などの寄付をお願いしたところ、多くの事業所・団体・個人から心温まる「寄付をいただきました。」この場をお借りしてお礼を申し上げます。

通信の次号では、それらの絵本やおもちゃなどを使って、子ども達と活動している様子を「報告できれば」と、今から楽しみにしています。



## 宅幼老所から

「みんな楽しんでました」先日開催されたひなたぼっこ祭りでは、様々なボランティアのみなさんにお越しいただきました。そして、フラダンス、3B体操、大正琴などを披露していただきました。

ご覧になった多くの利用者様が「素晴らしい!もっと見たい!」と言われたため、アンコールにも応えてくださいました。利用者様も音楽に合わせて手拍子をしたり、フラダンスの手ぶりを真似したりして楽しめました。職員も一緒に参加したりして、みんなで楽しませていただきました。



「重さ当てクイズ」ひなたぼっこ祭りでは他にも、じゃんけん勝負でお菓子を詰めるカップの大小が決まる『お菓子詰め放題コーナー』や、大人3人がかりでようやく持ち上がる『巨大カボチャの重さ当てコーナー』などがありました。

わたしは何キロあるでしょう?..



「こんな大きなぼちゃ見たことない!」と言われる利用者様が多く、正解に一番近い重さを言い当てた上位3名の方と、残念賞の方3名に景品をお渡ししました。

その時、ヒントとして出題されたのが「宅幼老所所長の体重」です。

何キロくらいだと思いますか? (小声で..)

## ケアハウスから

「秋祭り!」1階

今年は、梅雨が明け、夏になった途端に雨続きの空模様。8月の終わりには、もう涼しい風が吹き、秋の気配が感じられました。

さて、9月に入ると恒例の秋祭りがやってまいりました。パターン化されているようにも感じられる催し物ですが、それがゆえにか、利用者の方々はとても楽しみにされています。

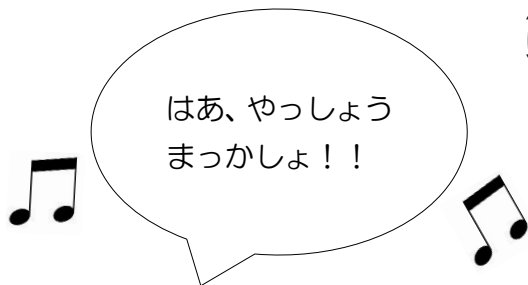
催し物のひとつに「花笠音頭」があります。利用者の皆さんはレク時間に一生懸命練習されました。「今日はやらないの?」「あと何回?」など、利用者の皆さんから尋ねられることがあり、とてもうれしく思いました。そして、当日、皆さんの息の合った素晴らしい踊りを披露してくださいました。

そのほかに、「輪投げ」「お菓子の袋詰め」などなど、皆さんが目を楽しませて参加して下さる姿が印象に残っています。

お祭りが終わった後でも「もう一度花笠音頭!」

という声上がり、お祭りの名残が続きました。利用者みなさんにとっても楽しんでいただけていることに、私たちスタッフはとても感謝しています。

(ほ)



「これからも楽しく・・・」2階

9月のお祭り、利用者の皆様はとても楽しんでおられる様子でした。私は、お菓子の袋詰めコーナーを担当させていただきました。そしてコーナーでじっと待っているのではなく、利用者の皆様がいらっしゃるところまで足を運んで、ゲームに参加していただきました。

ヨーヨー釣り・綿あめ・輪投げ・ポップコーン・・・皆様、童心に帰って楽しんでいらっしやいました。フラダンスもよかったです。

環境の良いところにあるこの施設、私もここで働かせていただいて、人に対する優しさや思いやりを、日々学んでいる気がします。

これからも、利用者の皆様と楽しく語りあって、やっていければと思っています。(か)

### グループホームから

「いつもと違う秋祭り」

9月16日に秋祭りが行われました。毎年、宅者と合同で行いますが、今年は台風が近づいてきていたり、寒さの関係だったりして、施設内で別々に行うことになりました。

グループホームでは、「尺八」「大正琴」「3B体操」「フラダンス」などのボランティアの方々に来ていただきました。知っている歌が始まると、手拍子されたり、一緒に歌われたり・・・時には笑いも起こる楽しい会でした。

利用者様は「東京音頭」と「詩吟」の出し物をなさいました。皆さん、短い間の練習でしたが、大きな声で歌われました。練習の成果が出ていましたね！

他にも「私は何キロ?」という、カボチャの体重当てクイズに、抽選会も行われました。カボチャの重さは49キロでした。1階では「50キロ!」と言われた方が一番正解に近く、景品をお当てになりました。豪華景品はいったい何だったのでしょうか?抽選会では、お箸や飾り物などが当たりました。お箸を当てられた方は、早速「マイお箸」として使っておられます。

ヨーヨー釣りもあって、釣った方が部屋に飾ったり、その腕前を自慢されたり・・・室内の開催でしたが、グループホームらしく一体感もあり、よいお祭りができました。でも、来年は太陽の光

を浴びながらできるように、今から神様に、テル坊主を作ってお願ひしましょうね!



### 「不要な布の寄付」のお願い

ご家庭に不要な布がありましたら、ご寄付をお願いします。汚れ物の処理などに使用します。

### 《余白》介護報酬改定審議で利用制限へ?

介護報酬の改訂の審議の際に、厚労省が、事実と異なる資料を出していました。その資料をもとに、「生活援助のみの利用が月に100回を超えて」というとして、サービスの利用を制限するように審議を誘導したということです。9月の参院の委員会で「生活援助のみでなかった」と、資料の誤りが明らかにされました。委員会では、資料の撤回と審議のやり直しが要求されました。

発行 社会福祉法人ひなたほっこ

理事長 森 正明

〒399-0211

富士見町富士見11650-1

TEL 0266-61-2335

FAX 0266-61-2336